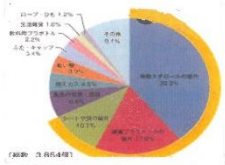
川のごみの量（全国平均）

1人が1日に出すごみの量は約1kgです。

その中にもいろいろあります。
その中でも一番多いのは、プラスチックだそうです

100%セントがMAXだとすると、

発泡スチロール38.2%（発泡スチロールが1番量が多いんだね）
プラスチック17.8%
シートやふくろ10.7%
食品の包装6.4%
もえカス4.5%
吸いがら3.9%
ふたやキャップ3.4%
プラボトル2.2%
生活ざつ貨1.6%
ローピセ1.2%



川の中のごみが流れてくるごみは2人がだけも多いんだね

きたない水と きれいやや きれい 両方で見れる生物

きたない水で見れるのは
- ミズカマキリ
- ミズムシ
- タニシ
- ツマイシビル
- 日本ドロソコエビ
- イソコヅムシ

両方で見れる生物
- キラカゲロウ
- タニガワカゲロウ
- ニンギョウトビケラ
- ヒゲナガカワトビケラ

見つけたら観察してもいいね。

きれいな水にいる生き物

きれいな水にいる生き物はカワゲラ類・ヒラタカゲロウ類・ブユ類・ナミウズムシ・アミカ類・ヨコエビ・ヘビトンボなどです他にもワワカニがメダカなどがいるらしいです。で生物も水をきれいにしてくれます。

ミドリムシクッキーはほどよいあまみで、クッキー1まいに2億ひきくらい表っていてヘルシーに栄養ほ給ができます。

他にもミドリムシクッキーと言う世界をすくう。未来の食べものがあるらしいです。

これはミドリムシクッキーです。

で生物です。

とてもきたない水の中にいる生き物

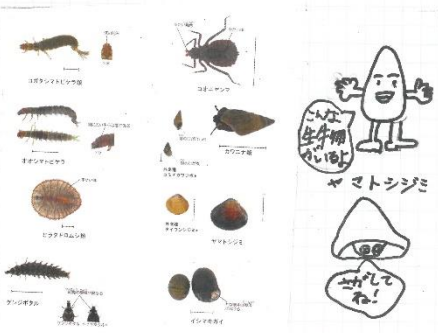
とてもきたない水にいる生き物は、コスカリ類・チョウバエ類・アメリカザリガニ・エラミミズ・サカマキガイ・モノアラガイです。コスカリ類は、はらの後ろの方のふしに4本または、2本のぼうじょうのえらがあるそうです。チョウバエ類は、大きさは、8cmくらいで、細長く、足は、ないそうです。お水が汚なくてにすんでいます。アメリカザリガニは、流れがゆるやかで深い泥の多い川底にすんでいます。北アメリカから入ってきた外来種です。エラミミズは、大きくて4cmくらいになるそうです。ピンク～赤色の太い糸じょうでちぎれやすいそうです。モノアラガイは、右側に口がくるので右巻きです。サカマガイは、左側に口がくるので左巻きです。

で生物です。

ややきれいな水にいる虫

- コガシマトビケラ類
- オオシマトビケラ
- ヒラタトビケラ
- ゲンジボタル
- コオニヤンマ
- カニクナ類
- ヤマトシジミ
- イシマキガイ

の種類などがいます。



川の流れの速さと水質

流れの速さは水のいきおいでかわります。水のいきおいが側に向かうと、ながれが、おそくなるそうです。きゅうに内側に向かうとながれは速くなるそうです。武雄川の水の深さは約、四十センチメートルから、六十センチメートルです。水のとう明度は、二十四センチメートルだそうです。深さは、晴れのときは四十センチメートルくらいで、雨のときは、六十センチメートルくらいです。濁度は、三度だそうです。川の濁度はきれいなほうです。

ごとでの水は、高橋川合流前都路町古道下手あたりでとりました。

川をきれいにする方法

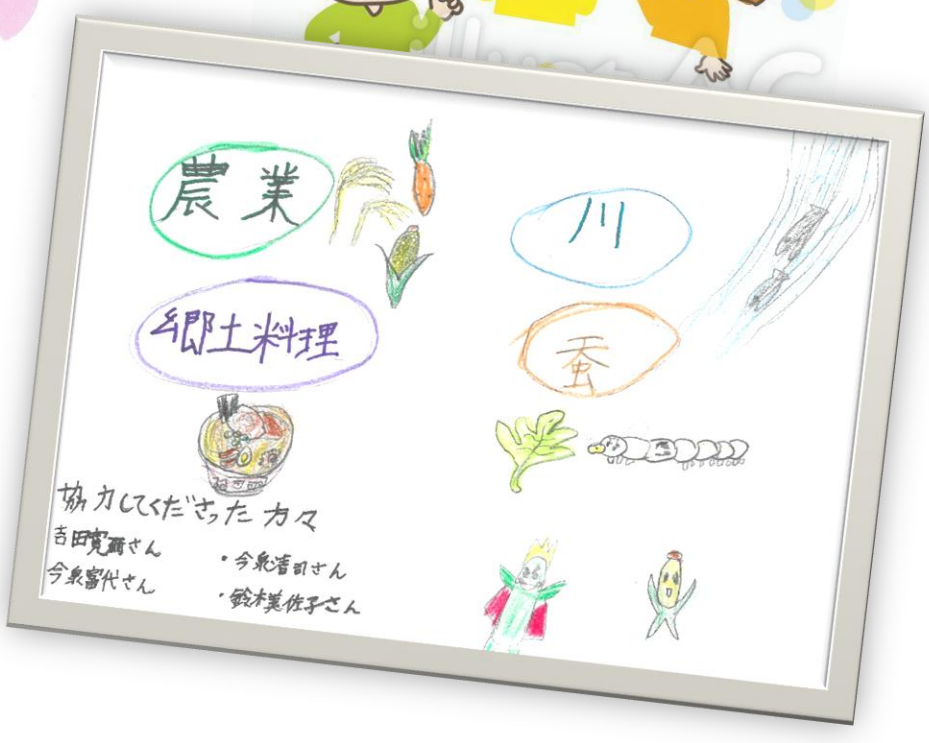
昔は、よごれや食べ物などを、川にながしていました。だから魚もすめなくなってしまった。実は、水のよごれに、側はびんかん。今は、川などに、「ごみ禁止」をいれて、よごれを食べてるら、ています。よごれをたくさん食べた、微生物は、埋立地にうめられます。ペットボトルや、牛乳パックと同じように水や汚泥をいろいろなかたちで、リサイクルされています。水をよごさないように、ごみをすてたり、きたないものを、水道にながさないようにしたいです。

カイコのたべるもの

- カイコはさなぎのからごと食べれるそうです。
- 個室屋で作ると室中カイコのにおいでいっぱいになります。はっきりいっていいにおいではないです。
- これにおいは敏にフレンてと水ないそうでいけるんはいけないけいんは、ぜんとうに苦手だそうです。
- 1回食べておいしいがだしがめるのもいいですね。
- 庭でからあげじして注もんまると運ばれてきたときぷーんとにおいがするそうです。
- からあげにするといくら食べてもにおいが気になるなりそうです。口にのこるパリパリも口にのこらないそうです。
- 中華料理で使っている、もしくは、食べられるそうです。調理方法は、グツグツ煮えたけで良いらしいです。味は、甘じょっぱいくてもくえるらしいです。

かいこの食べる物は、オシロイバナ、クワ、アジサイ、サクラ・ほうれんそう・はくさい・大葉・フーン・りんご・こけを食べます。ゆっている人は、あげてみてください。かいこからは、一頭からは生糸が約1グラムとれます。かいこは、人のために糸をだしています。

今和3年度 都路小学校 第4学年

都路

総合のまとめ